

LGBTに関する取り組み指標「PRIDE 指標」で 最高位「ゴールド」を3年連続受賞

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCSK)は、企業内における LGBT などの性的マイノリティ(以下 LGBT という)に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」の最高位「ゴールド」を2018年度、2019年度に続き3年連続で受賞しました。

SCSKでは、全ての社員がその能力を最大限発揮できる「働きやすい、やりがいのある会社」を実現するために、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、そのテーマの一つとして LGBT に関する取り組みを推進しています。LGBT に関する主な取り組みは以下の通りです。

- ・全社員が遵守すべきコンプライアンス指針を定めたコンプライアンスマニュアルに「性的指向」「性自認」に関する差別の禁止を明文化、社員の行動規範として社内外に公開。
- ・社内外に相談窓口を設置し、相談しやすい環境を整備。
- ・社員向けの LGBT 理解に向けたセミナーの開催、管理職およびグループ会社を含めた人事担当向けの研修の実施。
- ・ライフイベントにかかわる一部の制度を同性パートナーおよびパートナーの家族にも適用できるよう拡充。

■「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標」は、任意団体「work with Pride」が企業・団体などの枠組みを超えて LGBT の方々が働きやすい職場づくりを日本で実現することを目指し策定された指標で、2016年から表彰制度がスタートしました。LGBT に関する取り組みを「PRIDE」の各文字に合わせた以下の5つのカテゴリに分類し、各指標の点数により「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の3段階で表彰を行います。

1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度・プログラム)
5. Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)



PRIDE 指標における「ゴールド」表彰マーク

SCSKは今後も、多様な人材が活躍し、社員一人ひとりが個人の能力を最大限発揮できる職場を目指して取り組みを推進してまいります。

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 後藤

TEL: 03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。